

公益財団法人メルコ学術振興財団

平成30年度 事業計画書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

本財団の定款第4条に掲げる下記の諸事業を平成30年度において実施し、わが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。

1. 助成事業

(1) 研究助成

(a) 対象

日本企業で展開される優れた管理会計実務（特に管理会計技法、管理会計システム、事業継承システム、及びそれに関連する管理システム）ならびにそれらを含む周辺領域を対象として、新しい管理会計技法の定式化又は理論化に関する研究を行う研究者又は研究グループに対して助成する。

(b) 助成金額

1. 研究助成A（研究者・博士後期課程大学院生）
1件30万円～200万円程度、助成件数10件程度
2. 研究助成B（博士後期課程大学院生向け特別助成）
一人毎年60万円程度×3年間、助成件数3件程度/年

助成金額は総額1,530万円程度とする。

(2) 国際研究交流助成

(a) 対象

管理会計学の研究を促進するために国際研究交流として大学院生学会派遣(1週間以内)、学会報告派遣(1週間以内)、短期派遣(3ヵ月以内)、中期派遣(4ヵ月～24ヵ月)を行う研究者又は研究グループに対して助成する。

(b) 助成金額

大学院生学会派遣(1週間以内)は1件20万円程度、助成件数5件程度
学会報告派遣(1週間以内)は1件30万円程度、助成件数4件程度
短期派遣(3ヵ月以内)は1件50万円以下、助成件数2件程度
中期派遣(4ヵ月～24ヵ月)は1件10万円/月、助成件数1件程度
招聘は1件50万円以下、助成件数2件程度

助成金額は総額500万円程度とする。

(3) 出版助成

(a) 対象

管理会計学及び関連領域の研究成果を出版する研究者又は研究グループに対して助成する。この出版には優れた翻訳書も含む。

(b) 助成金額

1件150万円を限度とし、総額150万円以内

(4) 選考方法

公募を原則とし、選考委員会において選考の上、理事会で決定する。

なお、上記事業に関する研究助成等候補者の募集については、その募集要項を全国の大学及び研究機関等に配布するとともに、本財団ホームページにおいても公開する。

また、助成を行う研究者または研究グループの研究内容を審査するために学識経験者による選考委員会を開催し、さらに助成決定者に対する贈呈式を開催することに必要な助成事業運営費を支出する。詳細は以下のとおりです。

(1) 助成金	2,380 万円
(前年度研究助成B 40万円×2名分=80万円, 前々年度研究助成B 60万円×2名分=120万円を含む)	
(2) 選考関連費用	242 万円
会議費 (旅費、宿泊費、会場費等) 諸謝金 (選考委員謝金)	
(3) 募集活動費	164 万円
旅費交通費、広報費 (DM印刷、発送等) 支払手数料	
(4) その他	261 万円
役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費 (事業配分)	
助成事業計	3,047 万円

2. 研究成果普及事業

本財団の趣旨に合致した研究成果、特に本財団の助成対象となった研究課題の成果を、多くの研究者及び研究機関と共有するとともに、その成果を広く社会に還元することを目的として下記3項目(1)から(4)を実施する。

(1) 機関誌の発行 (印刷製本費)	200 万円
機関誌 (年2回) の発行費	
(2) セミナー開催 (セミナー開催費)	100 万円
開催回数2回=海外招聘50万円, 国内実務家セミナー50万円	
(3) ディスカッションペーパー作成支援 (文献費)	36 万円
国内外の学会やワークショップ、当財団主催の講演やセミナー等で報告された研究者の英文原稿の文法チェック等 (3件程度)	
(4) その他	
・機関紙発行及びセミナー開催に関する事業活動費	311 万円
・蔵書外部保管管理費	97 万円
・役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費 (事業配分)	213 万円
研究成果普及事業計	957 万円

4. 平成30年度の事業費総計 4,004 万円

以上

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	40,077,000	35,077,000	5,000,000	
基本財産受取配当金	39,677,000	34,677,000	5,000,000	
基本財産受取利息	400,000	400,000	0	
経常収益計	40,077,000	35,077,000	5,000,000	
(2) 経常費用	0	0	0	
事業費	40,046,000	52,278,000	-12,232,000	
助成金	23,800,000	20,700,000	3,100,000	
セミナー開催費	1,000,000	2,600,000	-1,600,000	
印刷製本費	2,000,000	2,000,000	0	
文献費	360,000	1,370,000	-1,010,000	
役員報酬	2,058,000	684,000	1,374,000	
給与手当	1,440,000	1,440,000	0	
福利厚生費	576,000	159,000	417,000	
法定福利費	672,000	27,000	645,000	
旅費交通費	1,480,000	2,321,000	-841,000	
通信運搬費	0	0	0	
会議費	1,517,000	1,517,000	0	
諸謝金	1,524,000	1,244,000	280,000	
広報費	1,997,000	1,564,000	433,000	
編集費	460,000	460,000	0	
支払手数料	1,162,000	192,000	970,000	
10周年記念事業費	0	16,000,000	-16,000,000	
管理費	5,376,304	4,597,804	778,500	
役員報酬	1,372,000	456,000	916,000	
給与手当	960,000	960,000	0	
福利厚生費	396,000	106,000	290,000	
法定福利費	456,000	18,000	438,000	
旅費交通費	150,000	970,000	-820,000	
通信運搬費	100,000	100,000	0	
減価償却費	35,000	80,500	-45,500	
消耗什器備品費	200,000	200,000	0	
消耗品費	147,000	147,000	0	
会議費	825,000	825,000	0	
支払手数料	503,304	503,304	0	
保険料	0	-	0	
光熱水料費	72,000	72,000	0	
広報費	100,000	100,000	0	
雑費	60,000	60,000	0	
経常費用計	45,422,304	56,875,804	-11,453,500	
評価損益等調整前当期経常増減額	-5,345,304	-21,798,804	16,453,500	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	-5,345,304	-21,798,804	16,453,500	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	-	-	-	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	-	-	-	
当期経常外増減額	-	-	-	
当期一般正味財産増減額	-5,345,304	-21,798,804	16,453,500	
一般正味財産期首残高	-	-	-	
一般正味財産期末残高	-	-	-	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	39,677,000	34,677,000	5,000,000	
基本財産受取配当金	39,677,000	34,677,000	5,000,000	
基本財産評価損益	-	-	-	
投資有価証券評価損	-	-	-	
一般正味財産への振替額	-39,677,000	-34,677,000	-5,000,000	
当期指定正味財産増減額	-	-	-	
指定正味財産期首残高	-	-	-	
指定正味財産期末残高	-	-	-	
III 正味財産期末残高	-	-	-	